

小児科 専門研修プログラム

実践重視。小児患者をトータルに診る診療能力を有した小児科医を育成します

千葉大学病院と県内連携施設を組み合わせたバランスの取れたプログラムです。小児科専攻医の10分野にわたる症例を十分経験できます。小児一般診療、小児救急から二次・三次医療まで、専門研修で修得すべき能力をしっかりと身に付けることができます。

受入れ人数 : **7** 名
選考方法 : 書類選考、面接

子ども達の味方です
ご本人と家族が納得できる医療を提供します



各ローテーション施設の専攻医としての待遇になります。大学病院ではA水準（年間残業時間960時間以内）で働きます。研修中はメンターが併走し、プログラム責任者が相談にのります。

■ プログラムの“ここがポイント”

- 1-2次医療施設と3次医療施設のたすきがけ研修です
1-2次医療中心の千葉県内基幹病院(1.5-2年)と2-3次中心の千葉大学・県こども病院・PICU(1-1.5年)のたすきがけ研修です。初期診療、難治性疾患や子どもの死を経験していただきます。総合医、専門医各々の視点から意見をもらい視野の広い研修です
- 千葉県内に豊富な人脈が形成できます
大学病院が県内小児基幹病院のハブになっています。研修を行うことで、千葉県内を中心に豊富な人脈が形成できます
- 様々なキャリアプランにシームレスに繋がります
専攻医修了後、専門研修・研究・留学(国内外)など様々なキャリアプランを提案しています
- ご自分の生活に合わせて研修します
当直がない研修プラン、カリキュラム制も用意しています。

■ 専門研修期間 : 3年

■ 研修連携施設・関連施設

連携施設:11施設

新生児研修施設(NICU):3施設

関連施設:8施設(PICU,こころ)

連携施設: 千葉県こども病院、旭中央病院、君津中央病院、東京女子医大八千代医療センター、松戸市立総合医療センター、成田赤十字病院、千葉市立海浜病院、獨協医大埼玉医療センター、船橋市立医療センター、帝京ちば総合医療センター、国立病院機構下志津病院、千葉ろうさい病院

新生児研修施設(NICU):
旭中央病院、君津中央病院、千葉大学病院

関連施設: 千葉大学病院小児外科、国立病院機構千葉東病院、東千葉メディカルセンター、国際医療福祉大学成田病院、国立成育医療研究センター(PICU)、千葉県千葉リハビリテーションセンター、千葉大学病院こどものこころ診療部

■ プログラム責任者 濱田 洋通

■ 研修プログラムに関するお問合せ先

千葉大学医学部附属病院小児科
日野もえ子 Tel : 043-226-2144
e-mail : shoni@office.chiba-u.jp

千葉大学病院 総合医療教育研修センターHP
<https://www.ho.chiba-u.ac.jp/chibauniv-resident/>

千葉大学病院 見学のお申込み
<https://www.ho.chiba-u.ac.jp/chibauniv-resident/visit/index.html>

千葉大学医学部小児病態学
<http://www.pediatrics-chiba-u.org/>



2026年度千葉大学病院小児科専攻医プログラム連携病院・関連病院



連携施設 ●

1. 総合病院旭中央病院*
2. 国保君津中央病院*
3. 東京女子医科大学八千代医療センター**
4. 成田赤十字病院
5. 船橋市立医療センター
6. 帝京大学ちば医療センター
7. 千葉ろうさい病院
8. 国立病院機構下志津病院
9. 千葉市立海浜病院
10. 千葉県こども病院**
11. 松戸市立小児総合医療センター**
12. 獨協医科大学埼玉医療センター *New*

千葉県全体で小児科医を育成します
千葉大病院はそのハブとなっています
千葉大を起点に研修することで県内に人脈を作ります。専攻医後のキャリアにとって宝となります

*NICU
**PICU

関連施設 ●

- a. 国立成育医療研究センター**
- b. 国立病院機構千葉東病院
- c. 東千葉メディカルセンター
- d. 国際医療福祉大学病院
- e. 千葉県リハビリテーションセンター

多くの施設は千葉市から通えます

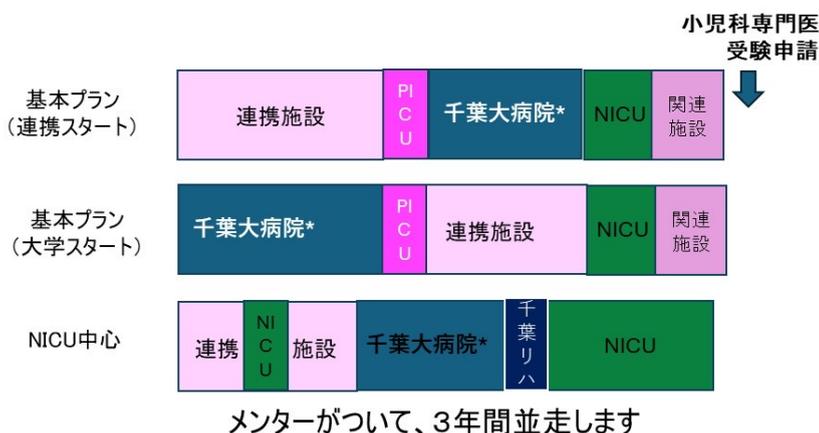
千葉県奨学金では県内すべての小児科施設がA施設となりました

PICU研修は3ヶ月間を目安
NICU研修は6か月間を目安

3年目において関連施設等で医療資源の乏しい地域での入院や搬送の経験をします

当直業務が難しい方に対する研修プランがあります

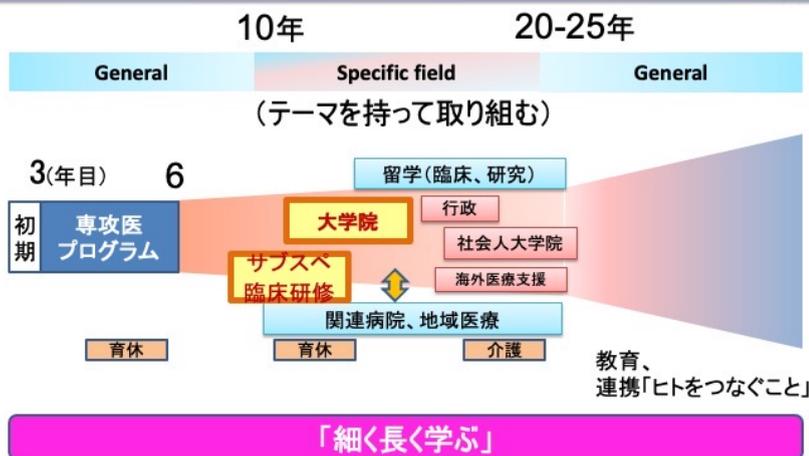
2026年度小児科専攻医プログラム(一部抜粋)



メンターがついて、3年間並走します

*:千葉大病院では、小児外科、千葉東(腎研修)を短期で研修します

我々が提言する小児科医キャリアアップ



専攻医研修の後、自分が持った臨床課題に対して取り組む時間を持つことを提案します。千葉大ではみなさんがテーマをもって取り組む環境を準備しています。

自立した後、多くの先生方が総合小児科医療に戻りますが、教育や連携ができる、より視野の広い、深い診療が可能となります。

千葉大小児科を、あなたのライフに応じた生涯研修の出発点に！